

有害プランクトン情報(有明海)

調査日: 令和4年(2022年)5月23日(月)

調査機関: 熊本県水産研究センター

調査海域: 有明海 8定点

検鏡方法: 濃縮検鏡

【状況】

シャットネラ属が低密度ですが、有明海全体に分布していることが確認されました。今後の天候や水質環境次第で増加する恐れがありますので、注意する必要があります。

定点番号	定点	採水方法	シャットネラ属	コクロデニウム ホリクリコイデス
1	赤瀬沖	柱状採水	0.003	0
2	熊本港沖	柱状採水	0.001	0
3	玉名沖	柱状採水	0.002	0
4	長洲沖	柱状採水	0.001	0
5	荒尾沖	柱状採水	0.002	0
7	熊本港地先	柱状採水	0	0
8	河内地先	柱状採水	0	0
9	玉名地先	柱状採水	0.002	0

※数字は検査結果を濃縮倍数で割り戻し、海水1mL当たりの細胞数に換算した値です。

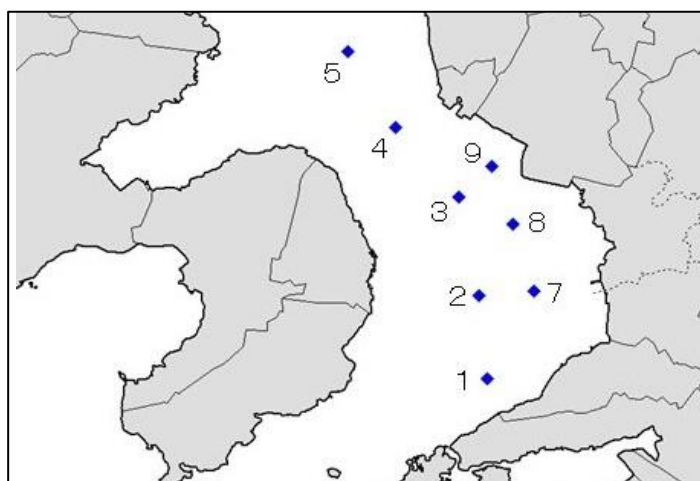


表 警報等の発令基準(海水1mL当たりの細胞数)

種類	注意報	警報
シャットネラ属	5以上	10以上
コクロデニウム ホリクリコイデス	100以上	500以上

図 調査定点